

50を超える大学が集結する愛知 世界の未来を担う人材を育てる

愛知県の大学数は、東京・大阪に次いで全国3位。文理問わず幅広い分野において、レベルの高い教育が受けられる環境を整えており、国内屈指の大学の集積地として、日本や世界の学びをリードしています。ここでは、愛知県の国公立大学と「THEアジア大学ランキング2017~2022」にランクインした大学を紹介します。

アジア大学サミット 藤田医科大学で2年連続開催

愛知県豊明市にある藤田医科大学が、2021年6月の開催に続き、イギリスの教育専門誌Times Higher Education (THE)の「THE Asia Universities Summit 2022」のホスト大学に選定されました。

Starting point for Research

研究の出発点

04

名古屋大学



→ 主な研究

2014年にノーベル物理学賞を受賞した天野浩教授は、青色発光ダイオードの素材「窒化ガリウム (GaN)」を材料に用いたパワー半導体の研究に取り組み、未来エレクトロニクス分野で世界を先導する人材を育成しています。

→ 留学生の受入れ

60か国・地域、473大学・研究機関と学術交流協定を締結しており、2020年度はこれらの協定校を中心に2,326名の留学生を受け入れました。

名古屋工業大学



→ 主な研究

幅広い分野をカバーする「工学の総合大学」の強みを生かした研究と、実践的工学人材の育成に取り組むとともに、国内外の大学・研究機関や産業界等との連携により研究開発を推進し、最先端技術を世界に発信する拠点を目指しています。

→ 留学生の受入れ

海外の大学との学生交流協定や文部科学省国費外国人入国制度、JICAの各種受入プログラム等、多様な制度により27か国から幅広く留学生を受け入れています。*1

豊橋技術科学大学



→ 主な研究

機械工学、電気・電子情報工学、情報・知能工学、応用化学・生命工学、建築・都市システム学の5つの課程・専攻を有し、高度技術者・研究者を育成するとともに、次代を切り拓く技術科学の研究を行っています。

→ 留学生の受入れ

国内の高等専門学校卒業生を始め、アジアやヨーロッパなどの大学との連携教育プログラム等により、世界28か国から277名の留学生を受け入れています。*1

名古屋市立大学



→ 主な研究

7学部7研究科からなる総合大学。THE大学インパクトランキング2021において3年連続国内公立大学第1位。脳神経科学研究所、創薬基盤科学研究所等で先端的・分野融合的研究を行っています。

→ 留学生の受入れ

21か国・地域の50大学と大学間交流協定を締結しており、海外拠点校・協定校等から、国費留学生、交換留学生のほか、短期実習により積極的に留学生を受け入れています。*2

藤田医科大学



→ 主な研究

がん医療研究センター、国際再生医療センター、精神・神経病態解明センターに加え、2021年10月に感染症研究センターを設立。感染症研究センターは、国内最大規模の藤田医科大学病院を拠点に、臨床と基礎研究を統合した感染症研究を推進していきます。

→ 留学生の受入れ

18か国29大学とMOU協定を締結し、留学生の相互交流に力を入れています。現在は、コロナの影響もありオンラインが中心ですが、タイや中国のMOU締結校の学生とグループワーク等を行い、交流活動を続けています。

愛知医科大学



→ 主な研究

神経を中心としたiPS細胞研究など、世界的な研究を数多く進めています。「加齢医学研究所」では世界有数のデータを生かして、脳の老化や多様な疾患のメカニズム解明に挑戦しています。

→ 留学生の受入れ

世界各国・地域から年間に20名程度の留学生を受け入れ、丁寧に対応しています。敷地内には外国人研修用ゲストルームを設け、安心して留学生生活を送ることが出来る環境を整えています。

愛知教育大学



→ 主な研究

教育学、教育科学、教員養成関係分野を始め、各学域・各教科に関する教職専門や教科内容について、また、教育支援に係る現代的課題について、多角的かつ実践的な研究活動を展開しています。

→ 留学生の受入れ

14か国・地域の27大学・機関と提携しています。2020年度より外国人留学生を対象とした「日本型教育グローバルコース」(修士課程)を新設し、これまで以上に学びの環境を整えて留学生を受け入れています。

愛知県立大学



→ 主な研究

歴史学、地理学、文学、言語学、社会福祉学、教育学、看護学、工学、情報学などを網羅する。研究の多様性が特長です。現在は、AI時代の医療通訳研究など学部・領域横断型研究にも力を入れています。

→ 留学生の受入れ

海外協定大学約60校を中心に100名を超える留学生を受け入れ、日本語教育のほか、教養、専門科目、日本文化体験ツアー等を本学学生と協働で学び体験し、交流を深め、愛知の魅力を多言語で発信しています。

愛知県立芸術大学



→ 主な研究

新しいメディア映像表現を開拓することによって、地域の文化向上と産業振興に寄与する「メディア映像専攻」を2022年4月に新設しました。美術学部7専攻、音楽学部6専攻・コースを有し、芸術力と人間力を育むことを目指す芸術大学です。

→ 留学生の受入れ

世界トップレベルの名門大学など16か国・地域の21校と交流協定を締結し、交換留学や芸術に関連した交流事業などを行っています。

中部大学



→ 主な研究

7学部26学科・大学院6研究科19専攻を有し、創発学術院、中部高等学術研究所、先端研究センター、AI数理データサイエンスセンターなど13研究所で文理が融合し活発な研究活動を実施しています。

→ 留学生の受入れ

交換留学生を対象に、少人数で細かい指導が受けられる日本語の授業を行っているほか、茶華道体験や研修旅行など日本の伝統文化に触れられる本学独自の日本研修プログラムを設置しています。

名城大学



→ 主な研究

10学部26学科・大学院9研究科からなる文理融合型総合大学であり、ノーベル賞受賞者の故赤崎勇特別栄誉教授や吉野彰終身教授をはじめとした国際的に著名な教員の教えによる質の高い研究を提供し続けています。

→ 留学生の受入れ

日本の歴史や社会、伝統文化などを英語で講義する「国際日本語プログラム」を実施。また、充実した奨学金制度を用意し、留学生が安心して留学生生活を送れるよう手厚くサポートしています。

豊田工業大学



→ 主な研究

純粋な理論から実際のモノづくりまでを幅広く学ぶ機械システム分野、電子・情報・制御の研究を通じ、社会の発展に貢献する電子情報分野、時代が求める新物質を開発する物質工学分野の研究に取り組んでいます。

→ 留学生の受入れ

毎年、協定校の学生を招いてサマーセミナーを開催。本学バディ学生と学内外イベント参加など、ともに生活することで文化交流・相互理解を促進。研究室にも配属され、指導教員のもと実験プログラムに取り組みます。

*1 2021年5月1日時点 *2 2021年10月末時点